

議事概要		日時	2026年5月25日
令和8年度第1回牛久市総合福祉センター運営協議会	場所 時間	牛久市総合福祉センター第1会議室 14:00～	
2026年6月1日	作成者	渡辺	
【出席委員】 会長:岩井 浩一 副会長:清水 治郎 委員:清水 享、橋本 庄司、片岡 邦彦、石塚 悟、長江 弘美、松浦 純一、山本 光明（順不同・敬称略） 構成員 10 名中9名出席			
【傍聴人】なし			
【事務局】野口社会福祉課長、榎本総合福祉センター所長、渡辺社会福祉課長補佐、中根主事			
(1) 牛久市総合福祉センターの入浴施設の廃止について (2) 牛久市総合福祉センターの改修について (3) 牛久市総合福祉センターの今後の在り方について			
会 議 内 容 等			
(1)牛久市総合福祉センターの入浴施設に廃止について、事務局からの説明 ・廃止時期について 福祉センターの入浴施設廃止について、令和7年度第2回運営協議会で、入浴施設の廃止時期は令和 8 年 3 月 31 日としたが内部で検討した結果、周知期間の確保等を含め、利用者への配慮として令和 8 年9月末日としたい。 ● 委員からの主なご意見 ・廃止時期については意見なし。 ・福祉センターは福祉避難所としても位置付けられているので、避難者の清潔保持のために、入浴施設でなくても身体を洗える場所が必要ではないかとの提案があった。			
(2)牛久市総合福祉センターの改修について、事務局からの説明 ・牛久市総合福祉センターの改修について、令和7年度第1回運営協議会で説明したが、令和7年度中に実施設計の概要が整ったため、改めて説明。 施設全体を8つのブロックに分け、利用者や職員の動線を確保しながら順番に施工を進める「執務並行工事」とする。 内部建築工事、電気設備工事、機械設備工事については、執務並行工事で進めていく。 ● 委員からの主なご意見 ・執務並行工事については、承知するが、現在センター内で活動している各事業所間との調整を早めに行うべきであるとのこと意見をいただいた。			
(3)牛久市総合福祉センターの今後の在り方について ・入浴施設廃止後の福祉センターのあり方や、今後の活用について、委員同士で意見交換。 ● 委員からの主なご意見 ・シャワー室は必要だと思う。 ・買い物の需要があるので、何か売れるようになればいいのではないかな。 ・福祉避難所の側面もあるため、何かあったら宿泊できるような設計にすべき。 ・イベントを運営できる事業所が来ればよいと思う。市外の新しい事業所にも呼び掛けてみたらどうか。 入浴施設廃止後の福祉センターのあり方や、今後の活用について、次回以降の会議でさらに議論を深める。			